

居住誘導区域（素案）について

（誘導施策の設定に向けて）



各地区の概要 ■ 現状の整理

光駅周辺～島田市

市の玄関口として、市内外の人々が訪れ、にぎわいと活気のある“都市拠点”

都市機能	・中心市街地 ・多数の生活サービス施設が立地 ・光総合病院やその他民間病院、診療所が多く立地
公共交通	・市の玄関口であるJR光駅があり、主要交通結節点に位置付けている ・タクシーの営業所が2つある
災害ハザード	・島田川周辺に洪水による浸水ハザードエリアがある ・浅江地区～島田市地区の広範囲に高潮による浸水ハザードエリアがある
区域面積	・355.31 ha
人口	・人口密度が高い(39.22 人/ha) ・高齢化率は低い(65歳以上の割合:約 32 %) ・将来人口密度(R22)は、29.22 人/ha

各地区の概要

■ 主要な施設・基盤整備

光駅周辺～島田市

市の玄関口として、市内外の人々が訪れ、
にぎわいと活気のある“都市拠点”

区域マス：都市拠点
市マス：都市拠点地区
立適計画：都市拠点

①都市計画道路瀬戸風線の整備促進(工事中)
虹ヶ丘団地と国道188号の接続



⑦光駅拠点整備事業の推進



②光総合病院建設
令和元年度移転・開院



③都市計画道路川園線・船戸三太線の整備促進(工事中)



⑧浅江中学校移転
光丘高校跡地利用
令和8年度供用開始予定



④虹ヶ丘西土地区画整理事業
平成27年度完了



⑤旧光総合病院解体
令和6年度完了予定
→解体後跡地の利活用



⑨浅江中学校跡地の利活用



⑥光大橋建設
平成17年度開通



光駅周辺～島田市

市の玄関口として、市内外の人々が訪れ、にぎわいと活気のある“都市拠点”

拠点づくりの 方向性

都市機能が集積し、にぎわいに満ちた「都市拠点づくり」

人口密度の確保

1

都市機能の集積と
魅力ある都市空間の形成

2

訪れやすく、交流し、
回遊したくなる空間の創出

3

若者の移住・定住の促進

関連する施策・事業例

1

2

3

光駅拠点整備事業の推進

1

2

3

都市計画道路の整備促進

1

3

小中一貫あさなえ学園
整備計画の推進

2

3

循環生活交通の確保・維持

2

3

地域間幹線系統（バス）の
確保・維持

3

排水機場、樋門の機能維持

3

河川・海岸監視カメラの機能維持

各地区の概要 ■ 現状の整理

市役所周辺

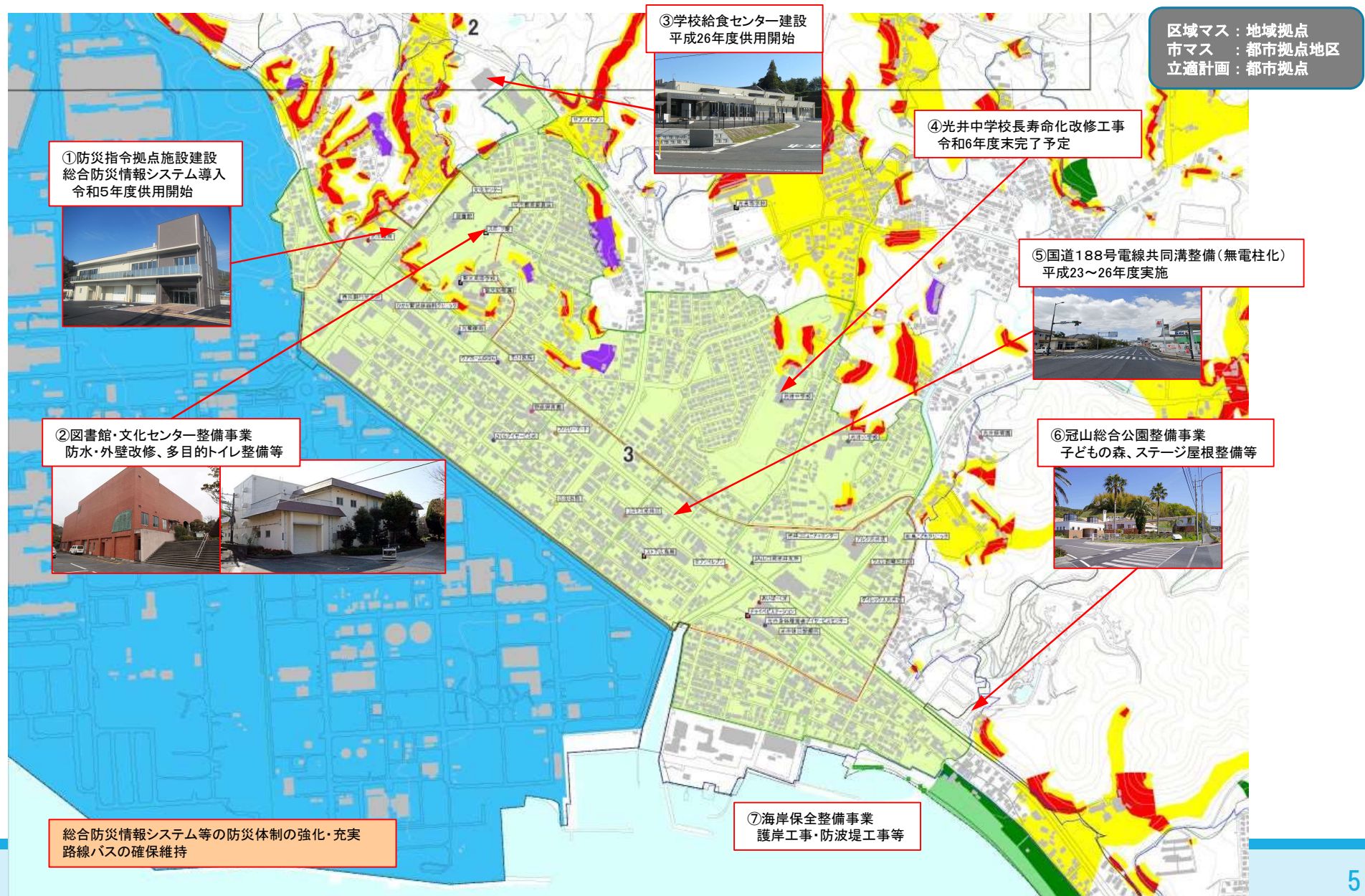
行政・文化・教育の拠点として、すべての市民が利用しやすく、集い、交流できる“都市拠点”

都市機能	・行政施設が集積 ・複数の教育・文化施設が立地
公共交通	・鉄道駅はないが、市営バスと1日あたり30本以上のバス停留所があるなど、交通結節点に位置付けている
災害ハザード	・土砂災害のハザードエリアが点在している
区域面積	・130.62 ha
人口	・人口密度が高い(35.75 人/ha) ・高齢化率は低い(65歳以上の割合:約 30 %) ・将来人口密度(R22)は、27.17 人/ha

各地区の概要 ■ 主要な施設・基盤整備

市役所周辺

行政・文化・教育の拠点として、すべての市民が利用しやすく、集い、交流できる“都市拠点”



各地区の概要 ■ 拠点づくりの方向性

市役所周辺

行政・文化・教育の拠点として、すべての市民が利用しやすく、集い、交流できる“都市拠点”

拠点づくりの方向性

「多様な都市機能が連携した行政・文教機能をはじめた」

人口密度の確保

1

文化・教育の振興と
交流の活性化

2

各拠点からの
アクセス性の向上

3

近隣事業所従業員の
職住近接の促進
(居住快適性の向上)

関連する施策・事業例

1

3

子育て支援センター
管理運営事業の推進

1

3

光スポーツ公園、冠山総合公園の
維持・充実

1

2

3

市営バスの運行

1

2

3

循環生活交通の確保・維持

1

2

3

地域間幹線系統（バス）の
確保・維持

3

総合防災情報システム等の
防災体制の強化・充実

3

排水機場の機能維持

3

海岸監視カメラの機能維持

各地区の概要 ■ 現状の整理

岩田駅周辺

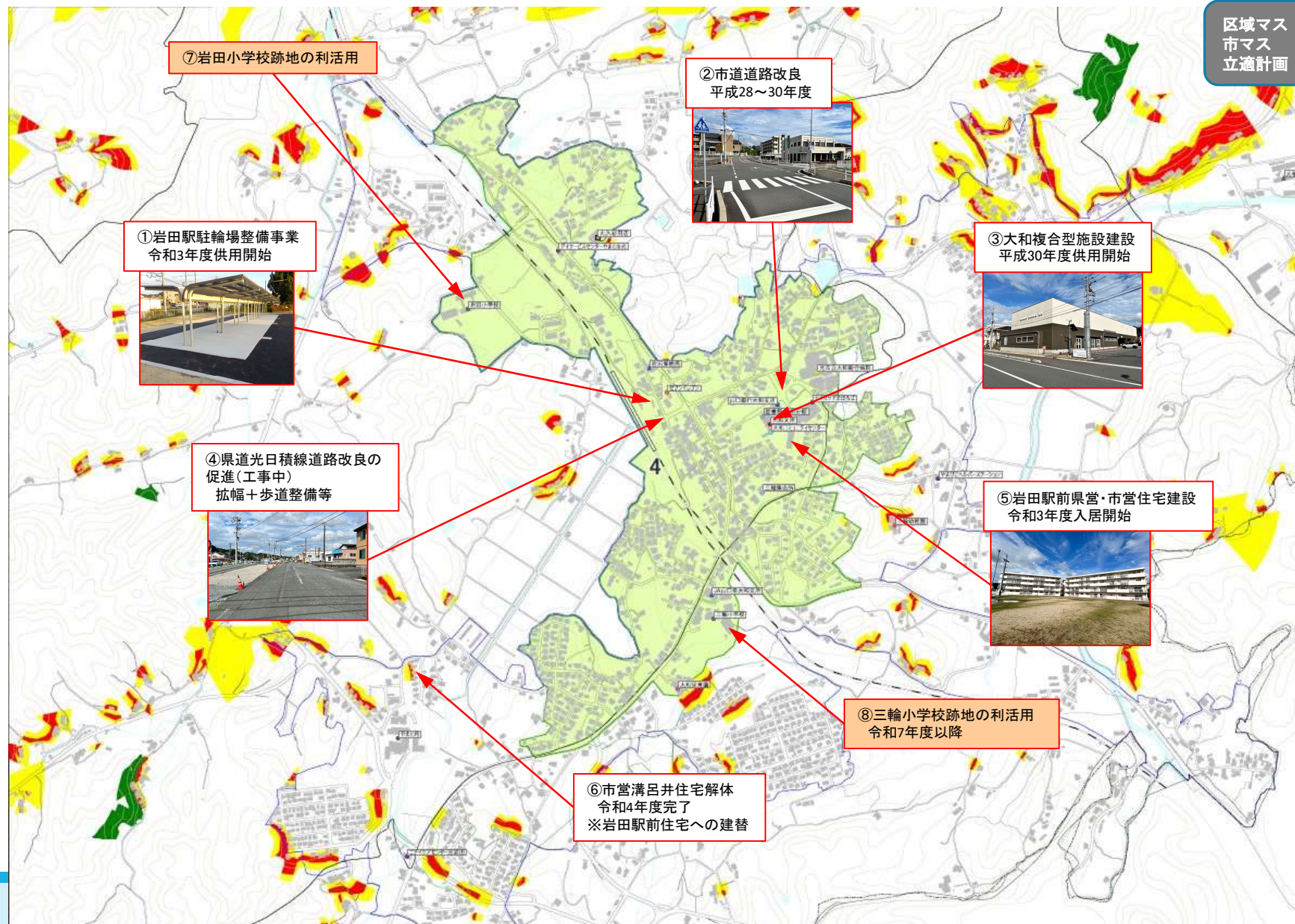
生活に必要な機能が集積し、生活利便性・交通利便性が高い、主に東部地域の生活を支える“地域拠点”

都市機能	・公共施設や生活サービス施設がコンパクトに集積
公共交通	・JR岩田駅があり、市営バスで市役所周辺とつながるなど、主要交通結節点に位置付けている ・タクシーの営業所が1つある
災害ハザード	・低リスク
区域面積	・73.67 ha
人口	・人口密度は低い(24.92 人/ha) ・高齢化率は高い(65歳以上の割合:約 43 %) ・将来人口密度(R22)は、14.63 人/ha

各地区の概要 ■ 主要な施設・基盤整備

岩田駅周辺

生活に必要な機能が集積し、生活利便性・交通利便性が高い、主に東部地域の生活を支える“地域拠点”



各地区の概要 ■ 拠点づくりの方向性

岩田駅周辺

生活に必要な機能が集積し、生活利便性・交通利便性が高い、主に東部地域の生活を支える“地域拠点”

拠点づくりの 方向性

誰もが安心して住み続けられる、
快適で便利な「地域拠点づくり」

人口密度の確保

1

コンパクトに都市機能が
集積したまちの形成

2

公共交通ネットワーク
の構築

3

安全・快適な
環境の創造

関連する施策・事業例

1

2

3

県道光日積線道路改良の促進

1

2

3

歩車道分離の推進

1

3

街路灯・防犯灯の設置

1

3

大和総合病院を中心とした
地域医療の充実

1

岩田小学校、三輪小学校
跡地の利活用

2

市営バスの運行

3

河川監視カメラの機能維持

各地区の概要 ■ 現状の整理

室積CC周辺

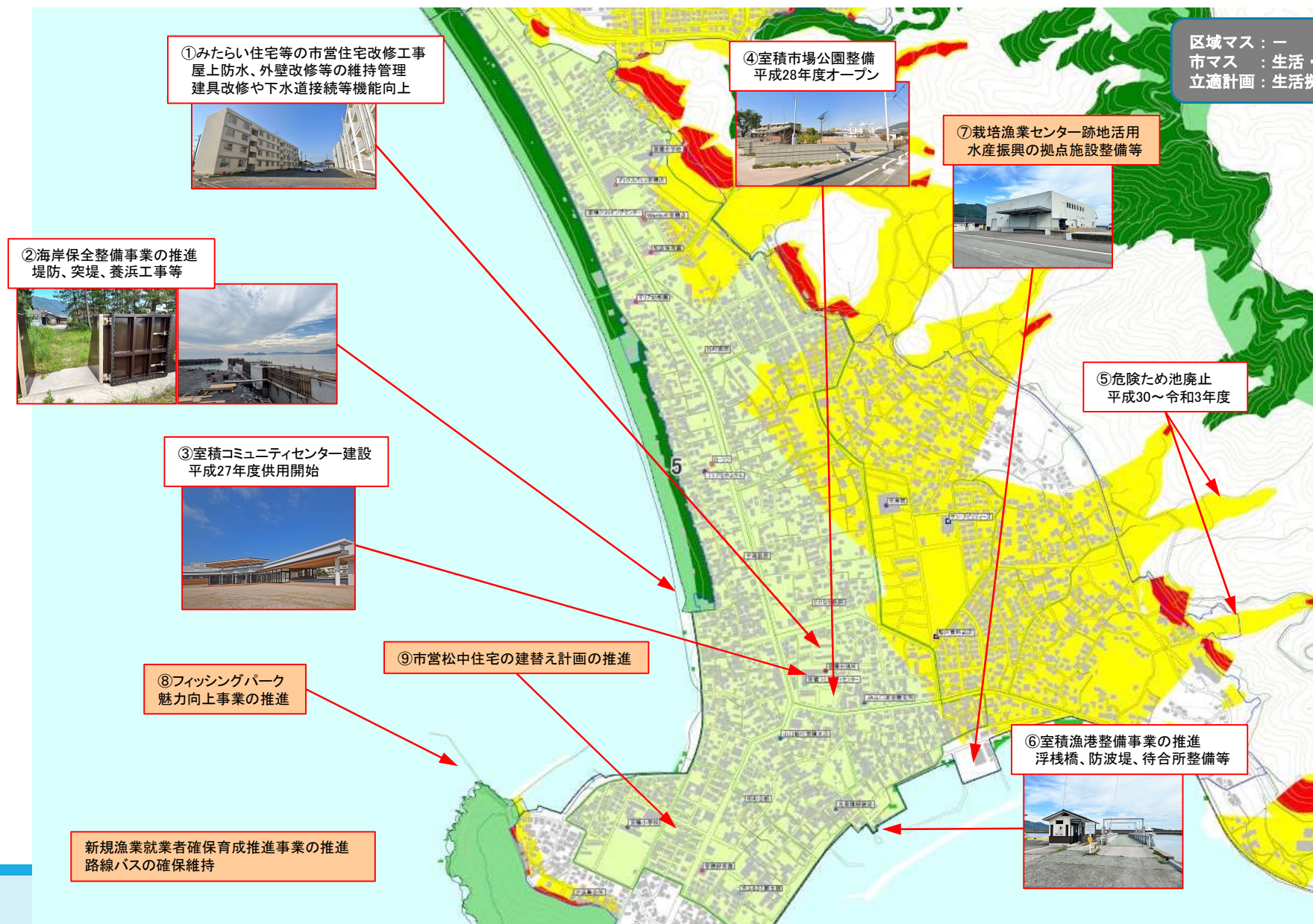
地域を特徴付ける歴史資源や水産資源、豊かな自然環境が保全・活用された魅力ある“生活拠点”

都市機能	・多数の生活サービス施設が立地
公共交通	・鉄道駅はないが、1日あたり30本以上のバス停留所があるなど、交通結節点に位置付けている
災害ハザード	・山側に土砂災害、海側の一部に高潮による浸水ハザードエリアがある
区域面積	・101.76 ha
人口	・人口密度が高い(36.58 人/ha) ・高齢化率は高い(65歳以上の割合:約41%) ・将来人口密度(R22)は、27.60 人/ha

各地区の概要 ■ 主要な施設・基盤整備

室積CC周辺

地域を特徴付ける歴史資源や水産資源、豊かな自然環境が保全・活用された魅力ある“生活拠点”



各地区の概要 ■ 拠点づくりの方向性

室積CC周辺

地域を特徴付ける歴史資源や水産資源、豊かな自然環境が保全・活用された魅力ある“生活拠点”

拠点づくりの 方向性

豊かな「生活拠点づくり」
歴史・水産資源や自然環境の

人口密度の確保

1

多様な資源を活かした
魅力ある拠点の形成

2

公共交通ネットワークの
維持・向上

3

豊かな自然環境の保全

関連する施策・事業例

1 3

フィッシングパーク魅力向上
事業の推進

1 3

海商通りの良好な景観の保全・活用

1

水産振興の拠点施設整備
(旧光市栽培漁業センター水槽跡地の活用)

1

新規漁業就業者確保育成の推進

1

市営松中住宅の建替え

2

路線バスの確保維持

2 3

漁港施設の機能維持

3

海岸保全整備事業の推進

3

海岸監視カメラの機能維持

各地区の概要 ■ 現状の整理

島田駅周辺

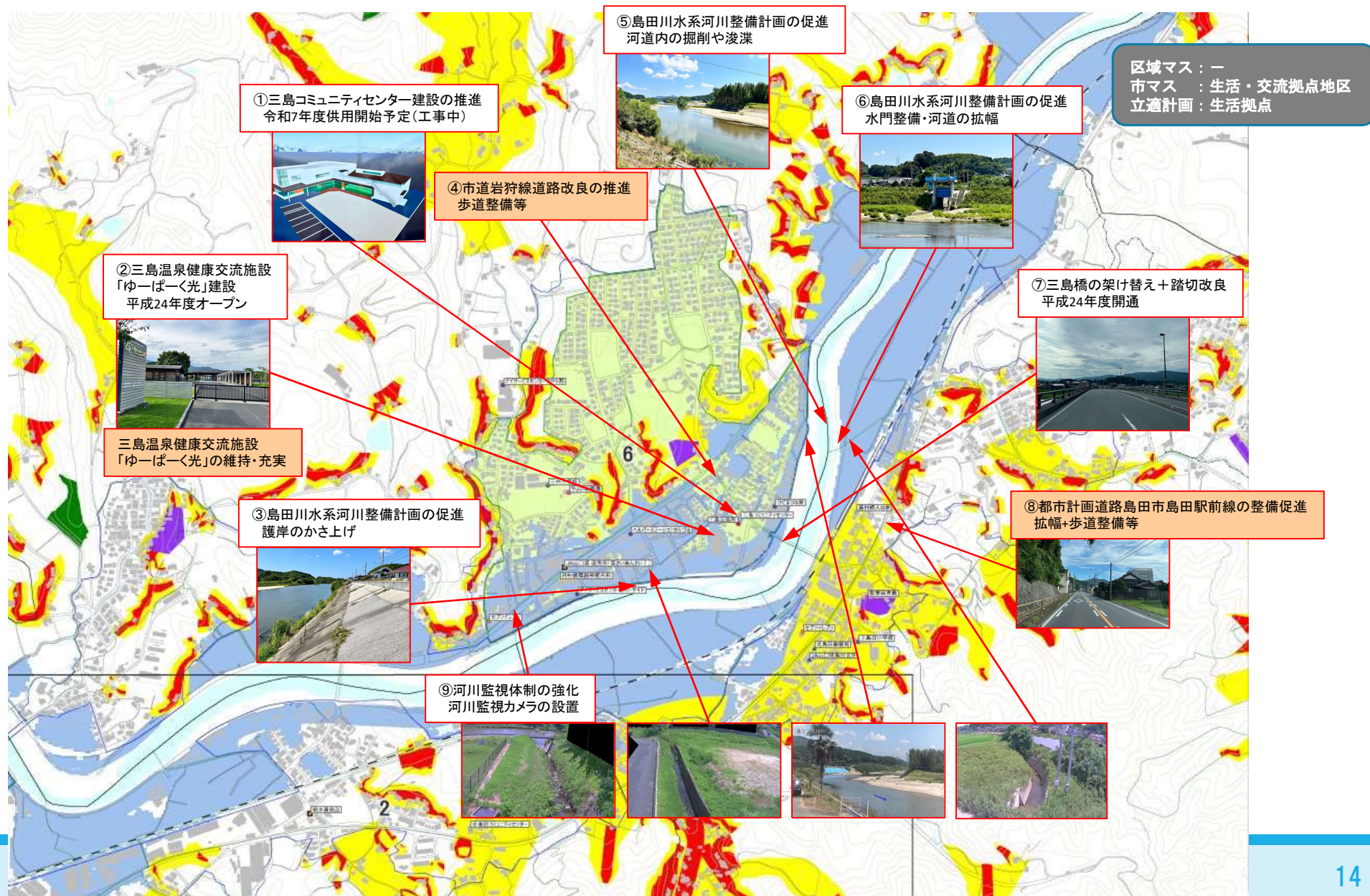
自然環境が豊かな、温泉施設を中心に市民が集い、交流し、ふれあう憩いの“生活拠点”

都市機能	・一定の生活サービス施設が立地
公共交通	・JR島田駅があり、主要交通結節点に位置付けている
災害ハザード	・島田川周辺の広範囲に洪水浸水、島田駅付近の山側に土砂災害のハザードエリアがある
区域面積	・46.18 ha
人口	・人口密度が高い(45.73 人/ha) ・高齢化率は高い(65歳以上の割合:約 38 %) ・将来人口密度(R22)は、37.57 人/ha

各地区の概要 ■ 主要な施設・基盤整備

島田駅周辺

自然環境が豊かな、温泉施設を中心に市民が集い、交流し、ふれあう憩いの“生活拠点”



各地区の概要 ■ 拠点づくりの方向性

島田駅周辺

自然環境が豊かな、温泉施設を中心に市民が集い、交流し、ふれあう憩いの“生活拠点”

関連する施策・事業例

拠点づくりの 方向性

交流とふれあいを生む
憩いの「生活拠点づくり」

人口密度の確保

1

多様な世代間の
ふれあい交流の促進

2

市内外を含めた
交流の活性化
(交通関係)

3

安全・安心に暮らせる
防災力・減災力の強化

1

3

三島コミュニティセンター整備事業の推進

1

2

三島温泉健康交流施設
「ゆーぱーく光」の維持・充実

1

2

ウォーキングコースの整備

2

3

都市計画道路島田市島田駅前の
整備促進

2

3

市道岩狩線道路改良の推進

3

島田川河川改修の促進

3

土のうステーションの設置

3

河川監視カメラの機能維持

3

水門・樋門の機能維持

3

避難体制の整備・充実

各地区の概要 ■ 居住に関連する施策・事業例

5 地区共通

移住・定住の促進

- ・東京圏から本市に移住する場合の移住支援
- ・大都市圏から本市に移住する場合の移住支援
- ・空き家の改修および家財の撤去・処分に関する助成

公共交通の充実

- ・高齢者バス・タクシー運賃助成
- ・路線バス・タクシー運転手の確保
- ・路線バス事業者に対しての補助金の交付
- ・地域の特性に応じた生活交通の確保支援
- ・バス車両のバリアフリー化の推進
- ・市発行「エコマルパス」を活用した、市内路線バス運賃半額キャンペーンの実施（毎週月末金曜日）

安全・安心なまちづくり

- ・危険空き家除却費用の一部を補助
- ・がけ地近接等危険住宅移転に関する経費の一部を補助
- ・多様な防災情報を一元的に提供する防災ポータルを活用した情報発信
- ・公共施設等を活用した避難場所の整備、防災備品の充実
- ・歩道の舗装等の改修による生活道路の維持
- ・橋梁の長寿命化対策による生活道路の整備
- ・危険ため池の対策工事の実施



各地区の概要 ■ 居住に関連する施策・事業例

5 地区共通

産業の強化・雇用促進

- ・市外から本市へ転入した人に対する、資金の交付や家賃の助成などの総合的な支援（※第一次産業に就業者が対象）
- ・固定資産税優遇による事業所の設置（新設・増設）支援
- ・固定資産税減税による本社機能の移転支援（※東京23区からの移転のみ対象）
- ・人手不足に直面する中小企業等における人材の確保・育成・定着に資する取組の支援
- ・新産業団地の整備の促進
- ・融資利率の優遇により、県外からの移住者による新規事業開始を支援
- ・市内に新たに事務所を開設した事業者に奨励金を支給

その他

- ・ウォーキングコースの整備、充実
- ・市立病院の医師確保による医療体制の充実
- ・地域の祭りやイベントの支援

光市地域課題対応型事業所設置タイプ別奨励金

以下3つのタイプにより、市内に新たに事務所を新設した事業者に奨励金を支給します。



サテライトオフィス進出するなら・・・
テレワークオフィス設置するなら・・・
空き店舗を活用して事業するなら・・・



特典 | 1タイプにつき30万円の奨励金を交付

（別タイプの上乗せも、事業所設置奨励金（条例）との併用・上乗せも可能！！）

◎ サテライトオフィス進出タイプ

市外に本社・本拠を置く事業者が、市内に新たにサテライトオフィスを設け（進出し）事業を行う場合



◎ テレワークオフィス等開設タイプ

市内にシェアオフィス・レンタルオフィス・ワーキングスペースなどを開設し、運営する場合



◎ 空き店舗等活用タイプ

市内にある空き家・空き店舗・空き工場などを活用して事業所を設け、事業を行う場合



室積海岸・象鼻ヶ岬コース 周防の構立と歴史情緒あふれる港町コース

「室積海岸」は、室積海岸（室積海岸）と象鼻ヶ岬（象鼻ヶ岬）の間にあり、周防の構立と歴史情緒あふれる港町コースです。このコースは、室積海岸（室積海岸）と象鼻ヶ岬（象鼻ヶ岬）の間にあり、周防の構立と歴史情緒あふれる港町コースです。



